

外科手術において手術デバイスは手技と並んで切り離せない重要なファクターですが、なぜか手術手技のトレーニングコースはあっても手術デバイスの使用法を教わる機会は外科医にはほとんどありません。ほとんどの外科医は、もともと病院にある機器の使い方を先輩から教わり、新しいデバイスの情報を学会で、時に各メーカーの営業の方より、その長所のための情報を仕入れるしかありません。使ってみてわかる短所を他の外科医と情報交換する場所もありませんし、他の競合デバイスとの客観的な比較をする機会もありません。今回の特集の手術ロボットは手術デバイスの最も高性能かつ高額なものです。エネルギーデバイスも、自動縫合器も、その基本原理やそれに沿った使用法を系統立てて教わった経験はほとんどの外科医にはないはずです。どうしてなのでしょう？ この大なる疑問を解消するために、数年前から手術デバイスに関する教育について活動をしてきました。まず各手術デバイスを種類別に、その機能と価格を比較するカタログを2022年に出版しました。そして昨年より、私が理事であるNPO法人肝臓内視鏡外科研究会の主催として、日本内視鏡外科学会総会の企業展示ブースで、手術デバイスの各種性能をメカニズムに基づき正しく理解し、適切な使用法を学ぶためのハンズオンセミナー「手術デバイスマエストロセミナー」を開催しています。今年は福岡での開催ですが、20名のエキスパートの講師により10のテーマのデバイスに関するセミナーを行う予定です。学会に参加される方は是非のぞいてみてください。きっと、デバイスの使い方だけでなく、自分の手術のやり方を見つめ直すきっかけになるはずです。今回の本誌の特集は、「手術支援機器 百花繚乱！」と題して、ロボット支援手術の手技のコツだけではなく各機器の特長と違いを、全国を代表するエキスパートの先生が解説してくださっています。「デバイス情報＝手術技術のうち」。是非これからのロボット支援手術の参考にしてください。

(板野 理)

臨床外科 (第79巻 第10号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売・PR部直通 (03) 3817-5659

E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 阿部・川村・小路

2024年10月20日発行 (毎月1回20日発行)

(1部) 定価: 3,080円 (本体2,800円+税10%)

2024年年間購読料 (増刊号を含む13冊, 税込, 送料弊社負担)	
冊子版	45,540円
電子+冊子版 個人	47,740円
電子版 個人	43,824円

印刷所 三美印刷(株)

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

別刷取扱い 医学書院販売・PR部 電話 (03) 3817-5696

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2024, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。